

## 痔核(いぼ痔)のお話

痔の中で最も多い疾患です。

症状：排便時の出血、残便感、肛門から痔核が飛び出てくる感じ

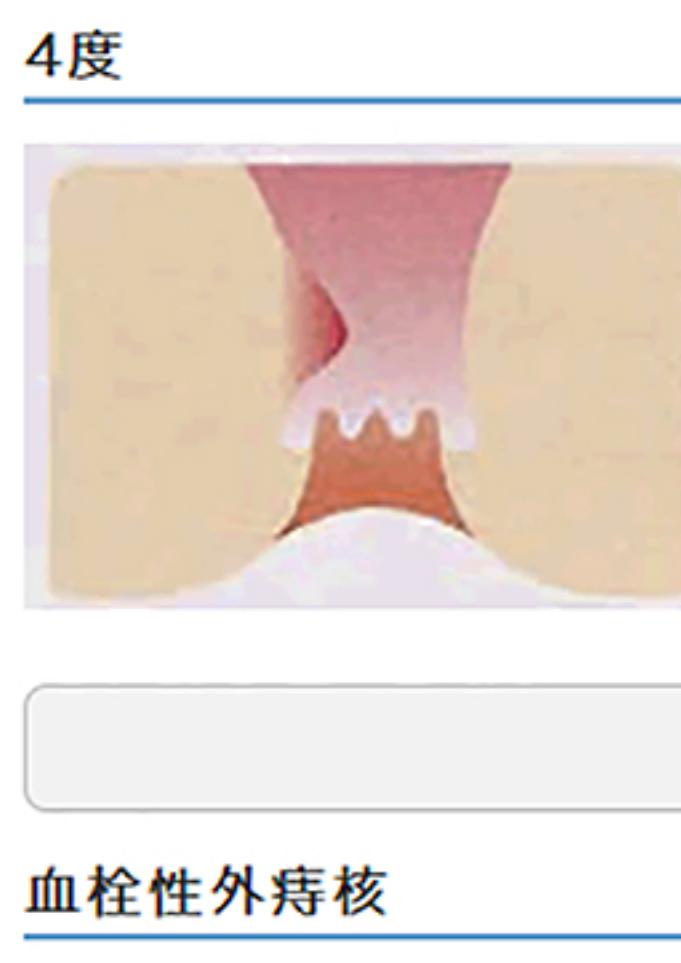
原因：いきみの繰り返し、便秘、激しい下痢、重いものを持つなど肛門に負担がかかることで

痔のうっ血、粘膜(クッション)のたるみがおこるため



## 痔核(いぼ痔)の分類

1度



痔核の出血はない 痛みは無く鮮血を出血することが多い→保存治療

2度



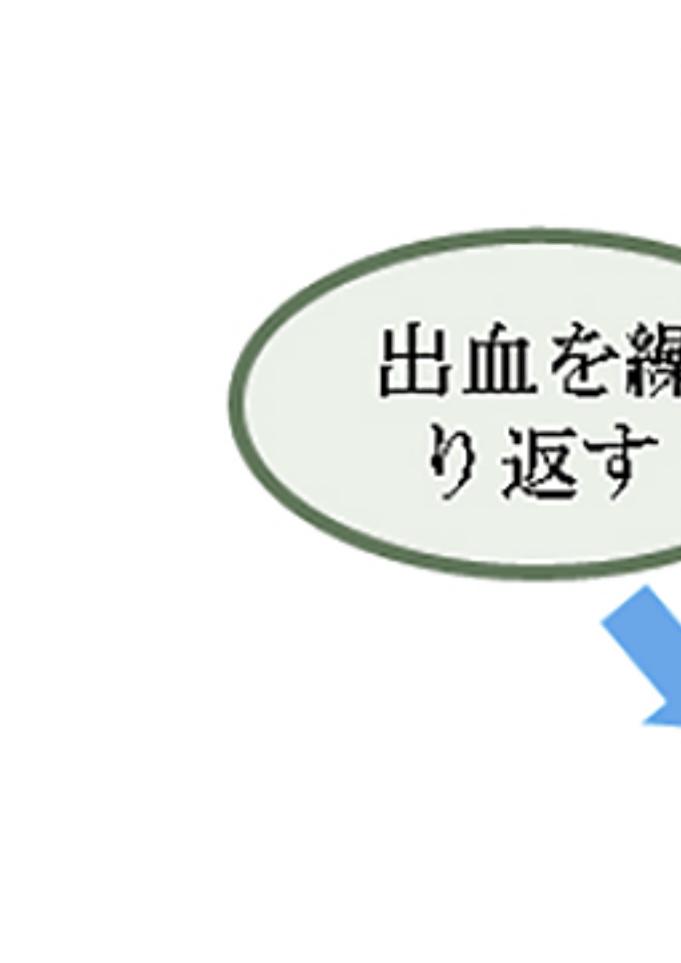
排便時に痔核は脱出するが自然に戻る→ 保存治療しかし繰り返す場合はジオン注(ALTA)の適応

3度



脱出して指で押し込まないと戻らない→ジオン注または手術療法

4度



指で押し込んでも戻らず 出たままの状態 黏液が滲みでて下着が汚れる→ジオン注または手術療法または併用

## 激しい痛みを伴う痔核

### 血栓性外痔核



肛門周囲に血栓(血の塊)が作られたもの皮膚が自壊(自然に破れて)出血することがある

### 嵌頓痔核

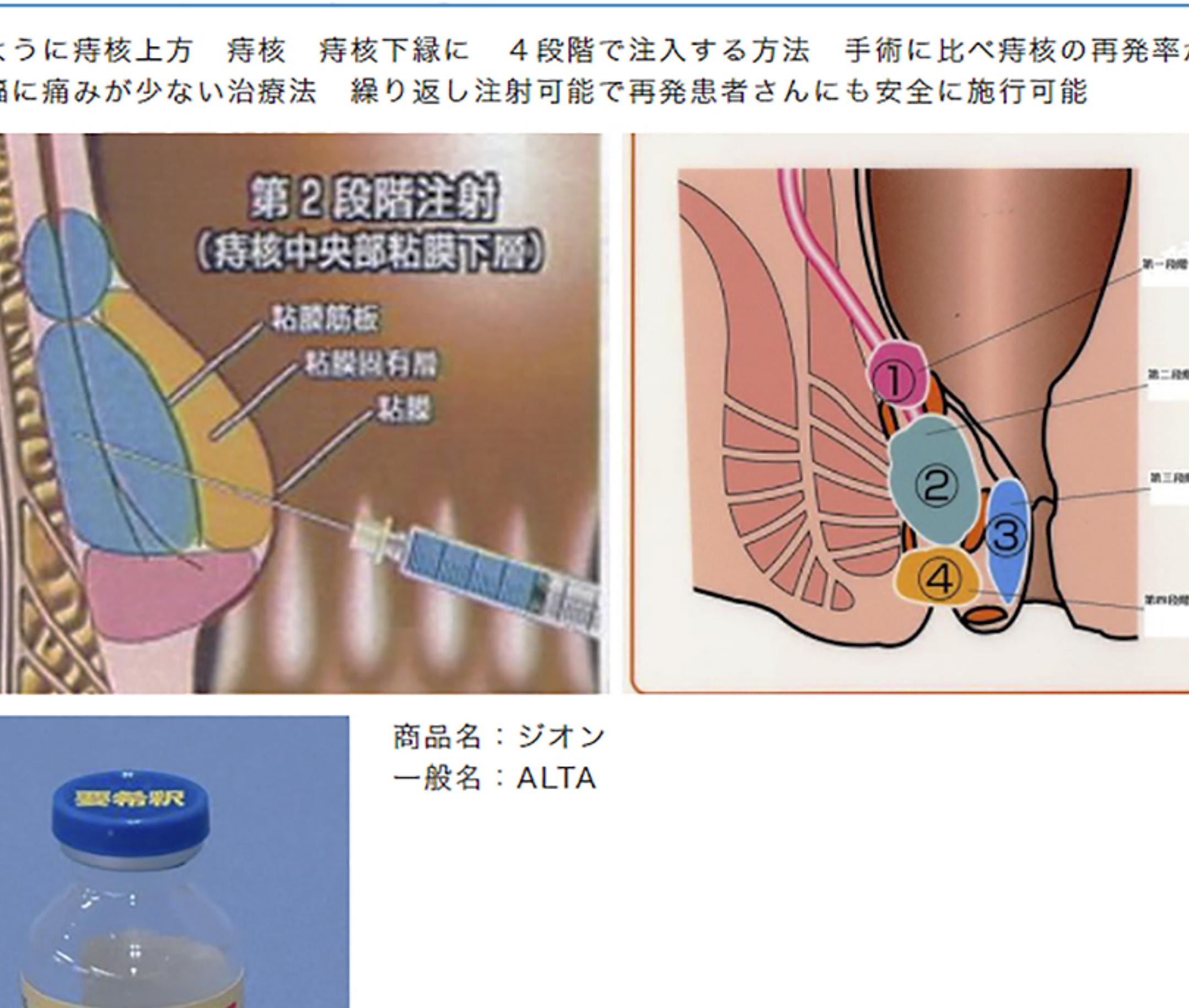


痔核内に血栓が多くでき、嵌頓状態(脱出して腫れ戻らなくなる)となったもの

いずれも痛みの強い時期は保存療法が一般的です

## 基本的な治療の流れ

### 治療の進め方



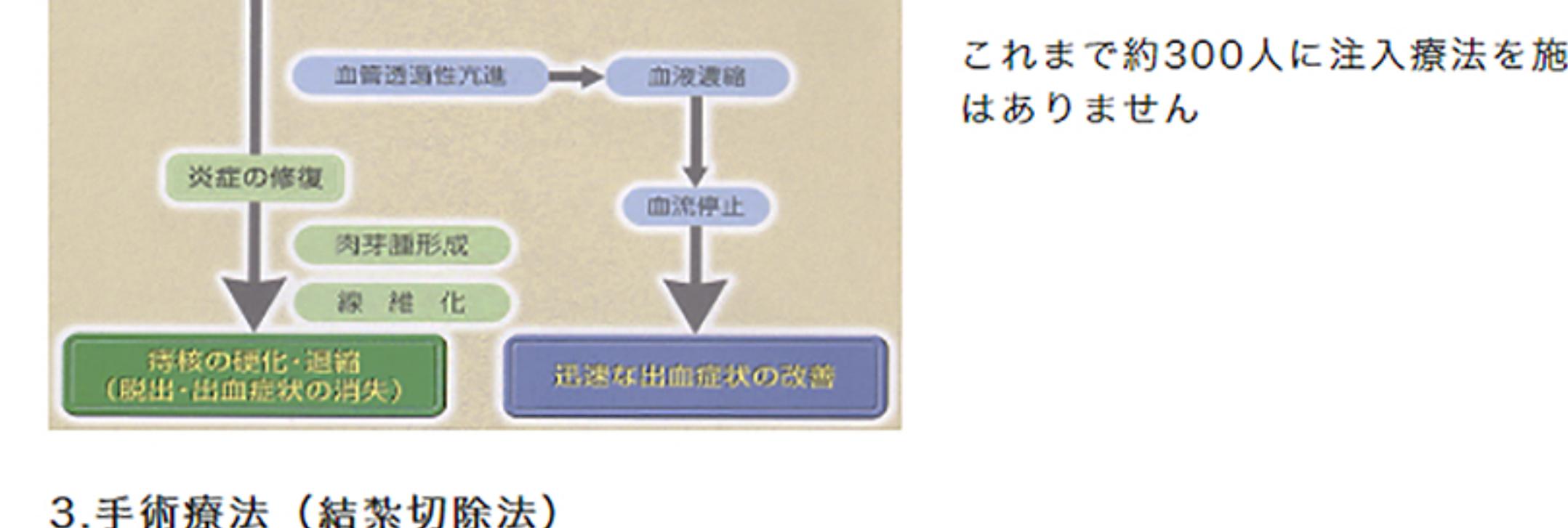
## 痔核(いぼ痔)の治療法

治療：痔核の治療の基本は保存療法です。

保存治療を行なっても出血、脱出などがある場合に注射療法や手術が行われます

### 1.保存療法

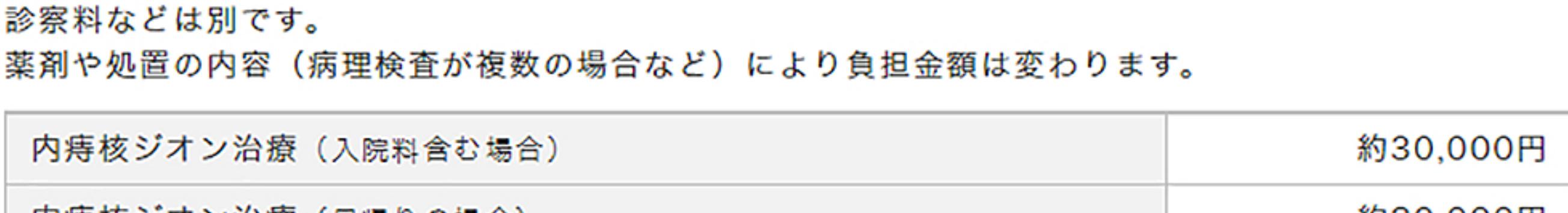
消炎鎮痛剤 軟膏 坐薬 坐浴などでの治療



### 軟膏の使用方法



### 坐薬の使用方法



坐浴：ぬるま湯に腰までしっかり使って5~10分程度リラックスしましょう

坐浴を行うことで肛門がリラックスし痛み、

血流が改善され頻回に行なうと効果テキメンです



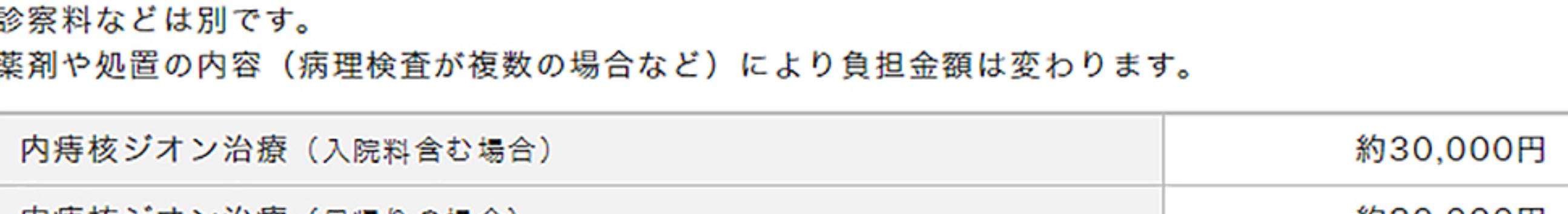
### 2.4段階注射法 (ALTA、ジオン療法)

図のように痔核上方 痢核 痢核下線に 4段階で注入する方法 手術に比べ痔核の再発率がやや高いが大幅に痛みが少ない治療法 繰り返し注射可能で再発患者さんにも安全に施行可能



商品名：ジオン  
一般名：ALTA

### 作用機序



どのようにして効くのか

ジオンの成分である硫酸アルミニウムカリウムは強い炎症を起こします。これを痔に注入して痔組織に強い炎症を起こし“カンパチ”にして出血や脱出をなくす治療です。またもう一つの主成分のタンニン酸は炎症の調整役として働いています。

これまで約300人に注入療法を施行して大きな偶発症はありません

### 3.手術療法 (結紮切除法)

痔核に流れる血管を結紮し痔核を切り取る方法

ほとんどすべてに痔核に対応でき、

再発率も低いが術後や痛みが強い全患者さんで腰椎麻酔(半身麻酔入院)が必要



※痔核のみならず 痔瘻(あなじ) 裂肛(きれじ) 毛嚢洞(けいとう) 膜皮症(めいひしょう)などにも対応可能です。

## 手術金額 (3割負担の場合)

診察料などは別です。

薬剤や処置の内容(病理検査が複数の場合など)により負担金額は変わります。

内痔核ジオン治療(入院料含む場合)	約30,000円
内痔核ジオン治療(日帰りの場合)	約20,000円